

とみおか 社協だより

～富岡製糸場と絹産業遺産群～
世界文化遺産

第35号 平成29年11月1日発行

〈発行〉社会福祉法人
富岡市社会福祉協議会 (富岡市富岡1439-1 70-2232)
あい愛プラザ1階 FAX 62-6223



サツマイモ収穫祭 ～第13回～

9月23日(土)、丹生湖西側丘陵地の畑において「サツマイモ収穫祭」を開催しました。

今年は畑周辺においてイノシシの被害が多く収穫が心配されましたが、たくさんのサツマイモが実りました。当日はあいにくの天気でしたが、関係者も含め約500人の方々にご参加いただき、盛大に開催することができました。

子どもたちは、収穫体験だけではなく虫探しをしながら、自然とのふれあいも楽しみました。畑の管理にご協力いただいた関係者の皆様に感謝申し上げます。



この広報紙は、共同募金の配分金を使用しています。

新役員(理事・監事・評議員)が選任されました。

社会福祉法の改正に伴い、新役員が次のとおり選任されました。



会長 大手 治之

会長就任あいさつ

このたび、7月4日の理事会において、理事各位のご推挙により富岡市社会福祉協議会会長として再任いたしました大手治之でございます。

市民の皆様をはじめ関係団体の方々には、当会の事業運営に格別なるご支援・ご協力をいただき心より御礼申し上げる次第でございます。

さて、我が国は、諸外国に例をみないスピードで高齢化が進行しており、8年後の2025年(平成37年)には、団塊の世代(約800万人)が75歳以上となる「超高齢社会」を迎え、様々な分野に影響を及ぼすことが危惧されております。

こうした中、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい暮らしが続けられるよう、地域での包括的な支援と円滑なサービス提供体制の整備が求められております。

このため地域福祉の推進役である社会福祉協議会として、相談支援体制の更なる充実と関係団体との連携を密に行い、社会福祉協議会の機能性と柔軟性を十分に活かし、地域福祉の充実を図ってまいりたいと考えております。

今後も、皆様のご更なるご支援・ご協力をお願い申し上げまして、就任の挨拶とさせていただきます。

理事・監事名簿 (任期:2年 平成29年6月20日から平成31年定時評議員会終結時まで)

役職名	氏名	所 属	役職名	氏名	所 属
会 長(理事)	大手 治之	学 識 経 験 者	理 事	堀口 良一	商 工 会 議 所
副会長(理事)	矢島 孝芳	区 長 会	理 事	佐藤 和男	ボランティア連協
副会長(理事)	舟根 登志子	民生児童委員協議会	理 事	岩井 三千夫	手をつなぐ育成会
常務理事(理事)	萩原 雅之	社 協 職 員	理 事	松井 順子	福祉関係行政職員
理 事	松倉 紘洋	社 会 福 祉 施 設	理 事	市川 勝敏	社 会 福 祉 施 設
理 事	瀧上 英雄	区 長 会			
理 事	渡邊 悦男	民生児童委員協議会	監 事	松村 政啓	区 長 会
理 事	茂原 庸子	更生保護女性会	監 事	柳澤 茂	学 識 経 験 者

評議員名簿 (任期:4年 平成29年4月1日から平成33年定時評議員会終結時まで)

氏 名	所 属	氏 名	所 属
堀越 英雄	市 議 会	黛 ひで子	食生活改善推進協議会
柳澤 敦	市 議 会	芦谷 友之	シルククラブ連合会
福澤 一夫	区 長 会	今井 喜恵	ボランティア連協
竹村 正	区 長 会	市川 周観	富岡甘楽保護司会
小松 利明	区 長 会	原口 とし子	身体障害者更生会
城田 肇	区 長 会	三ツ木 真由美	社 会 福 祉 施 設
神戸 義行	区 長 会	茂木 幹彦	保 育 部 会
金庭 孝子	民生児童委員協議会	肥留川 仁志	富岡市甘楽郡医師会
飯塚 幸枝	民生児童委員協議会	入山 ひとみ	J A 甘 楽 富 岡
泉部 正子	民生児童委員協議会	石田 堅太郎	学 識 経 験 者
原田 寿政	民生児童委員協議会	島田 保	学 識 経 験 者
大塚 公一	民生児童委員協議会	小菅 幸一	福祉関係行政職員
松倉 洋介	青 年 会 議 所		

ボランティア団体の紹介

「点訳友の会 ともし灯」

昭和54年9月に点字講習会の受講者が設立した点字サークルです。

主に、視覚障害者との親睦・交流を図る活動を行っており、毎年12月には点字カレンダーを作成し、視覚障害者の方々に配布しています。

また、社協で行っている福祉教育の一環として、市内小学校で点字体験も行っています。



傾聴ボランティアスキルアップ講座を開催しました

5月16日、NPO法人ホールファミリーケア協会の山田豊吉先生を講師に迎え、シニア傾聴ボランティアスキルアップ講座を開催しました。

昨年度、養成講座を修了した富岡市傾聴ボランティア「こころの会」の会員の皆さんをはじめ、近隣地域で傾聴活動を行っている方々の参加も見られ、活動の幅を広げていくための技法を学び合いました。

翌週22日には、群馬県美容専門学校の関孝子先生による、ハンドケアセラピーリーダー養成講座も開かれ、温かい手のぬくもりを通して安心感や心地よさを感じるハンドケアの手法とその効果について、実践を交えながら学びました。



中学生ボランティア体験学習を実施しました

夏休み期間を利用して、中学生を対象にボランティア体験学習を実施しました。市内の病院や高齢者福祉施設にご協力をいただき、3日間の日程で56人が参加しました。

ベッドメイキングや車椅子介助、手作りランチのお手伝い体験等を行い、レクリエーションや納涼祭を通して、利用者さんとの交流を深めることができました。参加者からは「自分から何でも積極的に動いてみることの大切さが分かった」「福祉の仕事はとてもやりがいがあると感じた。この体験は自分のこれからにすごく生かされると思う」「うれしそうな笑顔と握り返してくれる手が温かく優しい気持ちになれた」などの感想をいただきました。

今回の体験が、将来に向けての夢や目標につながればと思います。



福祉教育を推進しています

社協では、講話や体験学習を通じて、たくさん子どもたちがお互いを認め合い、ともに生きていく力や人の気持ちに共感できる力、自分の考えを表現する力を育むためのお手伝いをしています。今年度は、現在までに市内7校の小中学校より依頼をいただいています。

高瀬小学校【4年生】

4年生を対象に、福祉講話、障害当事者の講話、車椅子・アイマスク体験、点字体験を行いました。介助する側・される側を交互に体験することで、ハンディキャップを持った人がどのような不便さや不安を感じているのかを体験し、適切なサポートの方法をみんなで真剣に学び合いました。



高瀬小学校【5年生】

5年生は、高齢者福祉施設訪問の事前学習として、アイマスク・高齢者疑似体験を行いました。装具を装着して日常の動作を疑似体験することにより、加齢による身体の変化を知り、お年寄りとのコミュニケーションの図り方を学びました。



丹生小学校【4年生】

9月末から1ヶ月にわたり、障害当事者の講話、車椅子・アイマスク・高齢者疑似体験を行いました。市内に在住の視覚障害者の方に学校へお越しいただき、普段の生活の様子や体験談等を分かりやすく具体的にお話しいただき交流を深めました。

また、ボランティア団体の方にご指導いただきながら点字と手話の体験も行われ、様々なコミュニケーションの方法があることを学びました。



西小学校【4年生】

地域の高齢者福祉施設訪問に先立ち、『ふくし』を目で見て、体で感じながら勉強しました。みんなが「ふだん」の「くらし」の「しあわせ」を感じられるように、特別なことではなく、毎日の生活の中で自分ができる、誰かのために役立つ活動をこれからもたくさん見つけて、実践してってほしいと思います。



共同募金配分レポート 10月1日より「赤い羽根共同募金運動」開始！

本年も10月1日より「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。共同募金会富岡市支会から市民の皆様や市内事業所へ募金のお願いをさせていただき、既にたくさんの方々にご協力をいただいております。ありがとうございました。運動期間は12月31日までとなっておりますので、引き続きご協力をお願いします。

なお、今年度は地域配分として5団体へ皆様からいただいた浄財が配分されました。今回は施設・設備の配分を受けた「すみれ保育園」を紹介します。また、配分の詳細については、赤い羽根データベース「はねっと」のホームページでご覧いただけます。パソコンから「はねっと富岡市」と検索してください。

すみれ保育園（施設・設備配分）



年間を通して地域子育て支援拠点事業を実施し、多くの子育て家庭を受け入れています。

納涼祭、運動会、和太鼓のつどい等の季節行事に観覧を呼びかけたり、地域長寿会との交流も行っています。

ありがとうメッセージ

テラスの雨漏りに悩まされていましたが、今回の修理工事のおかげで、園内への出入りがスムーズになりました。また、雨天時にもテラスを使って行事を行うことができるようになり、昨年はスイカ割りの日が雨天でしたが、早速テラス軒下を利用し、園児と地域子育て支援者で行事を行うことができました。

ありがとう
ございました。

すみれ保育園



歳末たすけあい募金にご協力を！

「歳末たすけあい募金」は共同募金運動の一環として、地域住民やボランティア、民生委員・児童委員、社会福祉施設等の関係機関・団体の協力のもと、新たな年を迎える時期に支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことが出来るよう、募金をお願いするものです。

運動期間 12月1日から31日まで

受付場所 社協事務局（あい愛プラザ1階）

募金の主な使い道（昨年度実績）

- ♥ 準保護世帯等の支援が必要な世帯への歳末慰問金
- ♥ シルバーカー購入費補助金
- ♥ 広報紙発行費



わくわくフェスティバルにお出かけください

この事業は、子どもからお年寄り、障害を持った方、ボランティア等が一堂に会し、運動会や模擬店を通して「誰もが安心して暮らすことのできる地域」となるよう親睦を深めるとともに、ボランティアの啓発も図ります。

当日はどなたでも参加できる運動会（参加賞付き）や参加者全員に景品が当たるビンゴ大会を予定しています。また、模擬店や即売会も多数出店しますので、お気軽にお越しください。

日時

11月11日（土）
午前10時～午後1時

会場

一ノ宮運動場
（雨天の場合は一ノ宮体育館：上履きをご持参ください）

内容

- 運動会（パン食い競争など、どなたでも参加できます）
- 模擬店（かけそば、焼きまんじゅう、フランクフルト等）
- 即売会（手作りお菓子、手作り雑貨、農産物）
- ビンゴ大会（運動会終了後、ビンゴカードを配布する予定です）



第2弾 婚活イベントを開催します スク婚in妙義青少年自然の家 ～あの頃の青春を再び～

- 日 時 12月3日(日)
- 対象者 20歳～40歳の独身男女
- 参加費 男性2,000円 女性1,000円
- 定 員 各10人(先着順) ※結果はEメールで連絡
- 持ち物 上履き

※服装は自由ですが、少し体を動かす
レクリエーションや野外でのカレー作りをする予定です。

- 内 容 学校生活をイメージした交流イベント

- 申し込み・問い合わせ

11月24日(金)までに、Eメールで件名を
「婚活イベント参加希望」として、氏名(ふりがな)・
住所・性別・生年月日・メールアドレス・携帯電話番号
を入力し、社協へ。
(Eメール: whole@tomioka-syakyo.bz-office.net)

※メールアドレスは、受信設定を解除しておいてください。
(whole@tomioka-syakyo.bz-office.net) から
受信できるようメールアドレスかドメインを指定してください。

時間割

- 登校 9:00 あい愛プラザ1F (オープンスペース)
- バスで移動

コマ	時間	教科	学習内容
1	9:30	入学式	自己紹介・レクリエーション
2	10:00	家庭科	調理実習(カレー作り)
		給食	
3	12:30	自主学習①	フリータイム
4	13:00	自主学習②	通知表作成(気になるお相手へ)
5	13:30	卒業式	フィーリングカップル発表

● 下校 14:00 あい愛プラザで解散

※時間割は変更になる場合があります。

自主学習教室の取り組み ～一ノ宮地区～



一ノ宮公民館において、夏休み中の5日間を利用し、自主学習教室が開催されました。

この自主学習教室は、夏休みの宿題にみんなで一緒に取り組むことを目的として、一ノ宮地区地域づくり協議会(青少年健全育成部会)が主催しました。参加者からは、「集中して勉強ができた」「もう宿題が終わって良かった」などの感想が聞かれ、充実した自主学習となった様子がうかがえました。

また、学習後は一ノ宮地区にあるNPO法人の協力により、みんなで食事をしながら楽しい時間を過ごしました。

おこころざしありがとうございます

善意銀行に寄せられた温かい市民の善意 (平成29年6月1日～平成29年9月30日)

善意銀行には、市民の皆様からたくさんの寄付金が寄せられました。ありがとうございました。(敬称略)

寄付金

▽一ノ宮辰己会 7,693円
 ▽おおぎやラーメン富岡店お客様一同 1,806円
 ▽宮前司法書士事務所 61,000円
 ▽D'ステーション富岡店 300,000円
 ▽ヤマザキYショップいりやま
 お客様一同 3,716円

▽群馬県立富岡高等学校生徒会 58,521円
 ▽かぶら吹奏楽連盟 23,448円
 ▽(株)ピアかざりや 100,000円
 ▽富高昭和34年卒同窓会 9,500円
 ▽匿名 8,000円